



土地家屋調査士事務支援システム [トレンド レジック Ver.8]

---

# セットアップガイド

# 目次

## はじめにプロテクトを セットアップします ..... 1

- 1 ネット認証ライセンス(占有)のセットアップ..... 2
- 2 ネット認証ライセンス(共有)のセットアップ..... 4
- 3 ネット認証ライセンス(LAN)のセットアップ..... 6
- 4 USBプロテクト【SNS-W】のセットアップ..... 8
- 5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】のセットアップ... 10
- 6 プロテクト Q&A ..... 14

## TREND REGIC を セットアップします ..... 19

- 1 新規インストールの手順 ..... 20

## セットアップの前に確認してください

### Check セットアップ時の権限について

プロテクトおよび各プログラムをセットアップする場合は、Administrators グループに所属しているユーザーや、「コンピュータの管理者」のユーザーでログオンする必要があります。

### Check セキュリティソフトによる警告について

お使いのセキュリティソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。警告が表示された場合には、セキュリティソフトなどの常駐プログラムを終了してから、セットアップをおこなってください。

### Check データのバックアップをおこなってください

セットアップやアンインストールをおこなう場合は、必要なデータは必ずバックアップしてください。バックアップの手順については、各ヘルプ、またはマニュアルをご覧ください。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別の媒体(HDD、CD、DVD など)に保存してください。

また、いかなる事由におきましても、データの破損により生じたお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

# はじめにプロテクトを セットアップします

ご購入されたプロテクトの形式に合わせて、各ページを参照してプロテクトをセットアップしてください。

1. ネット認証ライセンス(占有) のセットアップ (※1) ..... 2
2. ネット認証ライセンス(共有) のセットアップ (※1) ..... 4
3. ネット認証ライセンス(LAN) のセットアップ (※2) ..... 6
4. USBプロテクト【SNS-W】 のセットアップ (※1) ..... 8
5. USBプロテクト【SNS-LAN-X】 のセットアップ (※2) ..... 10
6. プロテクト Q&A ..... 14

※1 ネット認証ライセンス(占有、共有) または USBプロテクト【SNS-W】 の場合は、TREND REGIC のクライアントとなるコンピューターで、プロテクトをセットアップしてください。

※2 ネット認証ライセンス(LAN) または USBプロテクト【SNS-LAN-X】 の場合は、ライセンス管理用のサーバーで、プロテクトをセットアップしてください。

プロテクトの形式は、「お客様控(構成表)兼プロテクト装置保証書」にも記載されていますので、ご確認ください。

お客様控(構成表)兼プロテクト装置保証書

出荷プロテクト ○○○○○

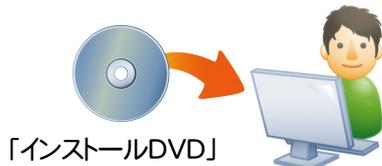
# 1 ネット認証ライセンス(占有) のセットアップ

「ネット認証ライセンス(占有)」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロテクトをセットアップしてください。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

## Step1 | ネット認証ライセンスのインストール

1. コンピューター(クライアント)に、「インストールDVD」をセットします。

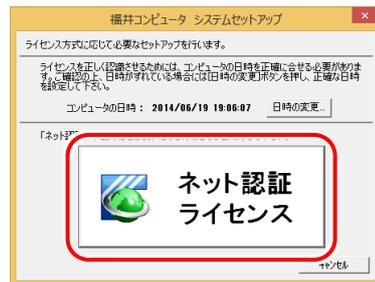


2. [ネット認証ライセンス]ボタンを押します。

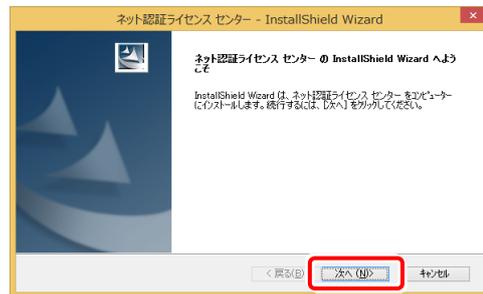


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. コンピューターの日時を確認し、[ネット認証ライセンス]ボタンを押します。



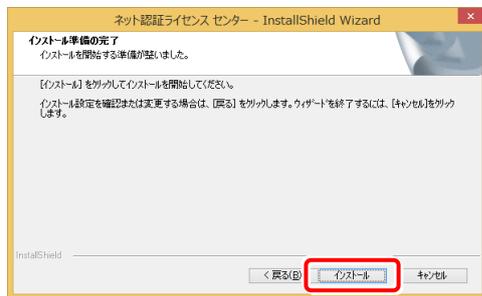
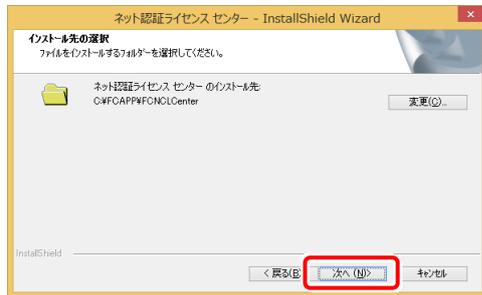
4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



(次ページへ続きます)

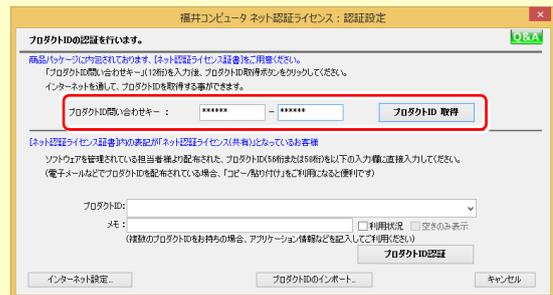


※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。

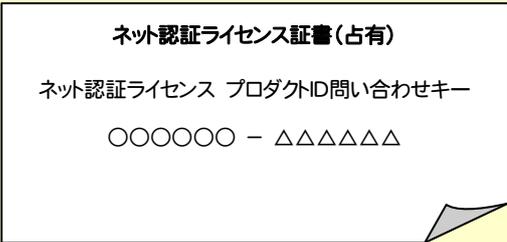
### プログラムの初回起動時に、プロダクトIDの認証をおこなってください

ネット認証ライセンスを初めて使用される場合は、プログラムの初回起動時に「認証設定」の画面が表示されます。(下画面)

「プロダクトID問い合わせキー」を入力して、「ネット認証ライセンス」のプロダクトIDを認証してください。



「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書(占有)」に記載されています。



以上でネット認証ライセンス(占有)のセットアップは完了です。  
 続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

## 2 ネット認証ライセンス(共有) のセットアップ

「ネット認証ライセンス(共有)」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロテクトをセットアップしてください。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

### ソフトウェア管理者の方へ

ライセンスの認証で必要になる「プロダクトID」は、送付される「ネット認証ライセンス証書(共有)」に記載されています。  
ソフトウェア管理者の方は、あらかじめどの利用者(コンピューター)がどの「プロダクトID」を使用するか決めて配布してください。

#### ネット認証ライセンス証書(共有)

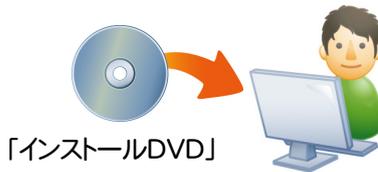
プロダクトID

〇〇〇〇〇〇〇〇-△△△△……

□□□□□□□□-××××……

### Step1 | ネット認証ライセンスのインストール

1. コンピューター(クライアント)に、「インストールDVD」をセットします。

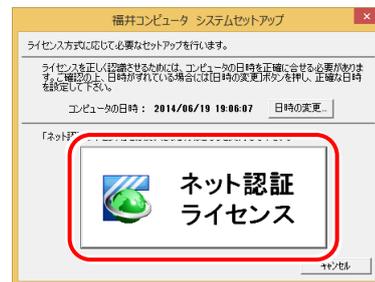


2. [ネット認証ライセンス] ボタンを押します。

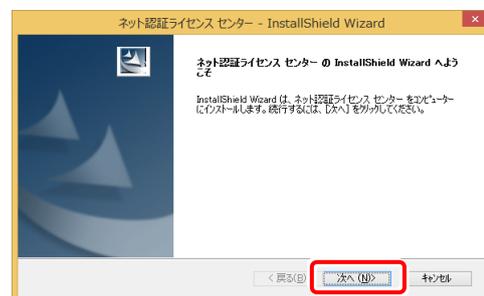


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. コンピューターの日時を確認し、[ネット認証ライセンス] ボタンを押します。

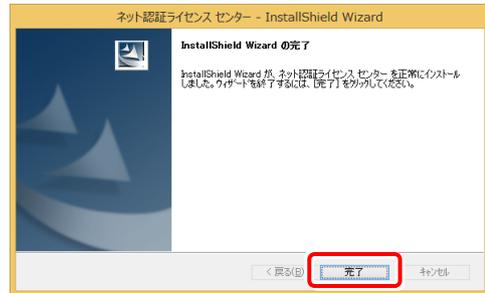
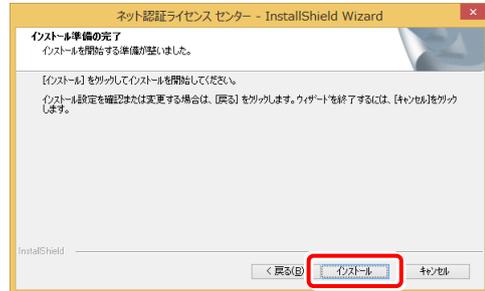
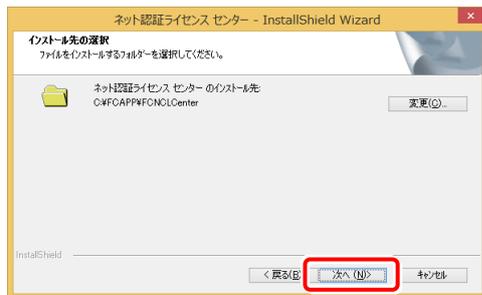
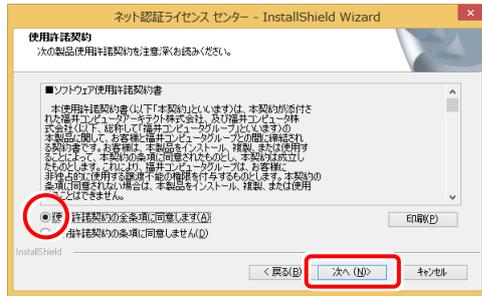


4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



(次ページへ続きます)

[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。

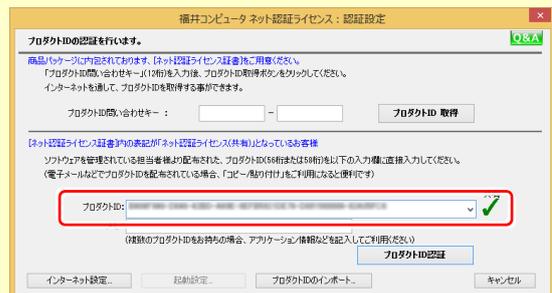
以上でネット認証ライセンス(共有)のセットアップは完了です。  
 続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

### プログラムの初回起動時に、プロダクトIDの認証をおこなってください

ネット認証ライセンスを初めて使用される場合は、プログラムの初回起動時に「認証設定」の画面が表示されます。(右画面)

「プロダクトID」を入力して、「ネット認証ライセンス」のプロダクトIDを認証してください。



### 3 ネット認証ライセンス(LAN) のセットアップ

「ネット認証ライセンス(LAN)」をご購入されたお客様は、以下の手順でライセンス管理用のサーバーにプロテクトをセットアップしてください。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

※ サーバーの再起動が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

#### Step1 | ネット認証LANサーバーのインストール

1. ライセンス管理用のサーバーに「インストールDVD」をセットします。

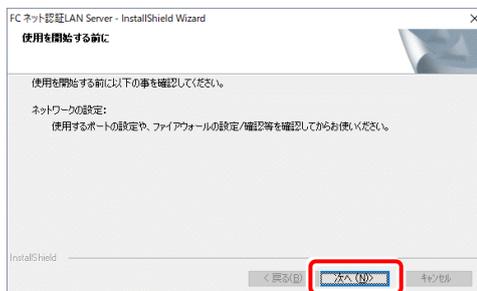
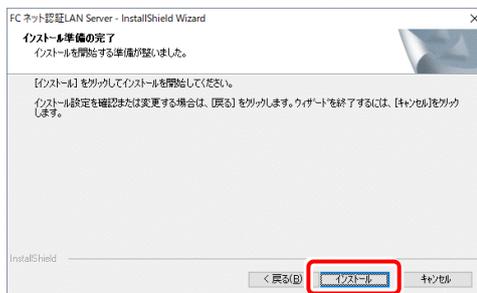
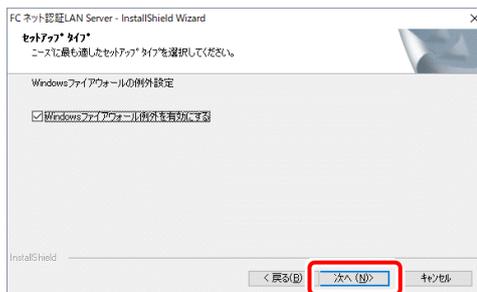
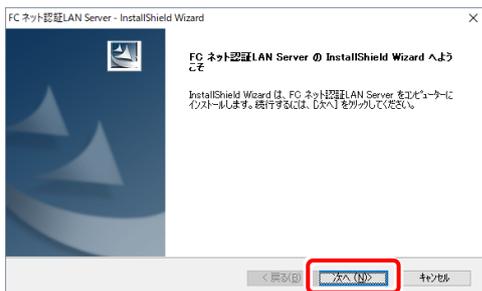


2. セットアップ画面の[ネット認証ライセンス LANモードサーバー]を押します。

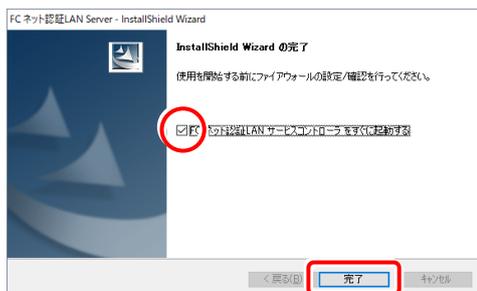


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーをインストールします。



4. [FC ネット認証LAN サービスコントローラ をすぐに起動する]にチェックを付けて[完了]を押します。



※ 再起動が必要な場合は、メッセージに従って再起動してから次の手順に進みます。

(次ページへ進みます)

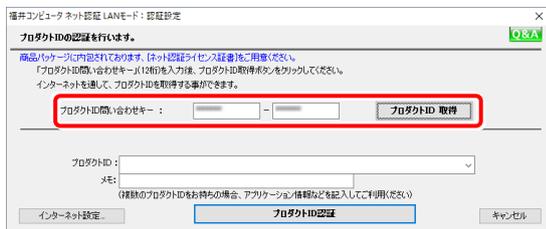
**Step2 | プロダクトIDの認証(サーバー)**

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール]画面の、[ライセンス認証]を押します。



※ 上記画面が表示されていない場合は、  
**Windows10** : スタートメニューの[すべてのアプリ]  
**Windows8.1** : スタート画面の「アプリ画面」  
**Windows7** : スタートメニューの[すべてのプログラム]  
 から、[FC ネット認証LAN Server]-[FC ネット認証LAN サービスコントローラ]を起動してください。

2. [認証設定]画面が表示されますので、[プロダクトID 問い合わせキー]を入力して、[プロダクトID取得]を押します。



※ 「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「**ネット認証ライセンス証書(LAN)**」に記載されています。

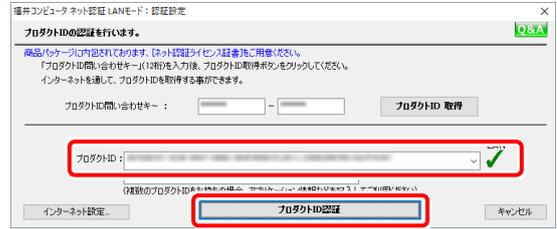
**ネット認証ライセンス証書(LAN)**

ネット認証ライセンス プロダクトID問い合わせキー

○○○○○○ - △△△△△△

※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]を押して、プロキシ設定を変更してみてください。

3. [プロダクトID]が取得されたのを確認し、[プロダクトID 認証]を押します。



4. ライセンス情報が取得されたことを確認し、[閉じる]を押します。



以上でネット認証ライセンス(LAN)のセットアップは完了です。  
 続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

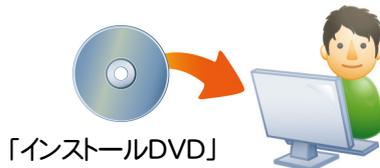
## 4 USBプロテクト【SNS-W】のセットアップ

「USBプロテクト【SNS-W】」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロテクトをセットアップしてください。

※ コンピューターが再起動されます。起動中のアプリケーションは終了しておいてください。

### Step1 | システムセットアップ

1. コンピューター(クライアント)に、「インストールDVD」をセットします。



#### ※ 重要!!

USBプロテクトは、まだコンピューターに装着しないでください。



2. セットアップ画面の「USBプロテクトをお使いの方はこちらへ」をクリックします。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の「Install.exe」を実行してください。

3. 「SNS-W」ボタンを押します。



USBプロテクトがコンピューターから外されている事を確認後、「はい」ボタンを押します。



#### ※ 重要!!

他社のソフトウェアで使用しているUSBプロテクトがある場合は、そのUSBプロテクトも外してください。

(次ページへ続きます)

▼

[OK] ボタンを押してコンピューターを再起動します。



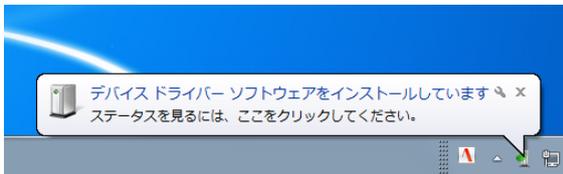
**4.** コンピューターの再起動後、USBプロテクトを装着します。



▼

自動的にデバイスドライバーソフトウェアがインストールされ、プロテクトが認識されます。

(Windows7の場合は、下のようなメッセージが表示されます。)



以上でUSBプロテクト【SNS-W】のセットアップは完了です。  
 続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

## 5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】のセットアップ

「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロテクトをセットアップしてください。

※ サーバーが再起動されます。起動中のアプリケーションは終了しておいてください。

### Step1 | システムセットアップ

1. USBプロテクト【SNS-LAN-X】を装着するサーバーに、「SNS-LAN-X用ライセンスCD」をセットします。



#### ※ 重要!!

USBプロテクトは、まだサーバーに装着しないでください。

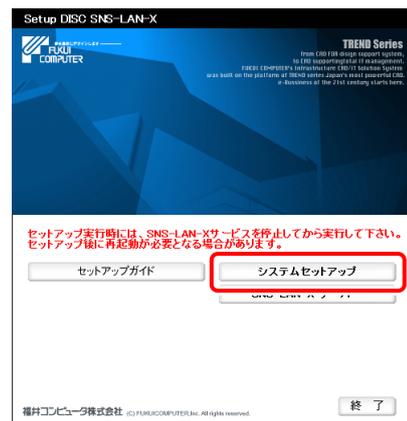


#### 「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をお持ちのお客様は

プログラムのバージョンアップ時や、プログラムの追加購入時に発送される「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をお持ちのお客様は、最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をサーバーにセットしてください。

(古い「SNS-LAN-X用ライセンスCD」でインストールしないでください。バージョンアップや追加購入したプログラムが動かなくなる可能性があります。)

2. セットアップ画面の[システムセットアップ]ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「SNS-LAN-X用ライセンスCD」内の「Install.exe」を実行してください。

(次ページへ続きます)

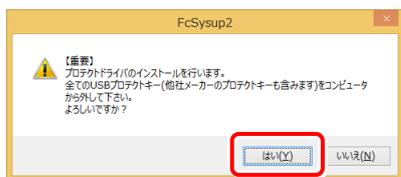
**3.** USBプロテクトの画像のボタンを押します。



[SNS-LAN-X] ボタンを押します。



USBプロテクトがサーバーから外されている事を確認後、[はい] ボタンを押します。



**※ 重要!!**  
他社のソフトウェアで使用しているUSBプロテクトがある場合は、そのUSBプロテクトも外してください。

[OK] ボタンを押してサーバーを再起動します。

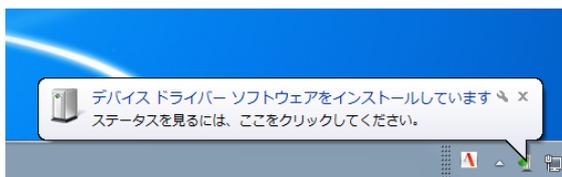


**4.** サーバーの再起動後、USBプロテクトを装着します。



自動的にデバイスドライバーソフトウェアがインストールされ、プロテクトが認識されます。

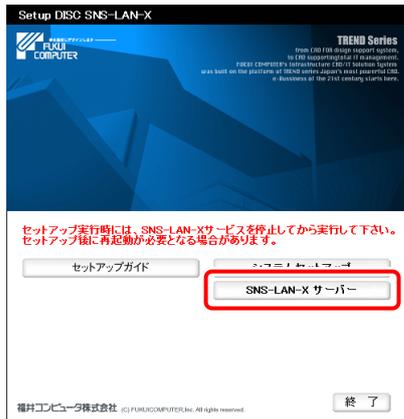
(Windows7の場合は、下のようなメッセージが表示されます。)



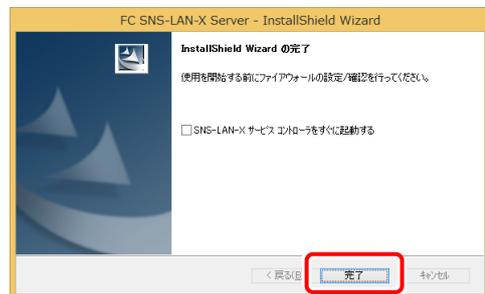
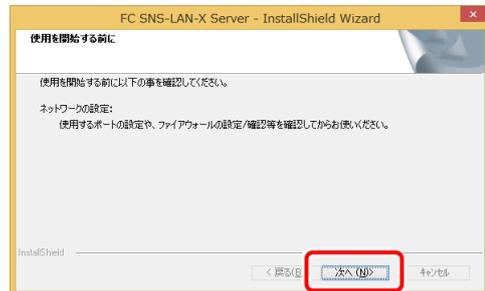
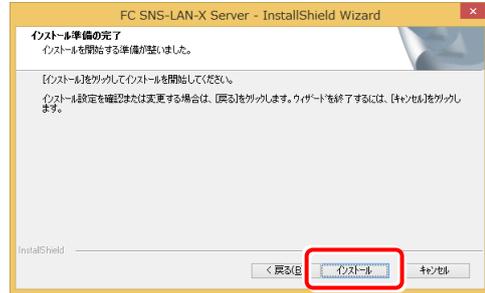
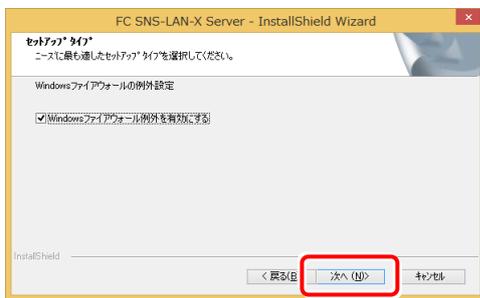
(次ページ「Step2」へ進みます)

**Step2 | 「SNS-LAN-Xサーバー」  
(ライセンス管理プログラム)のインストール**

1. USBプロテクト【SNS-LAN-X】を装着したサーバーで、[SNS-LAN-Xサーバー]ボタンを押します。



2. 表示される画面に従って、SNS-LAN-Xサーバーをインストールします。



以上でUSBプロテクト【SNS-LAN-X】のセットアップは完了です。  
続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

－ メモ －

## 6 プロテクト Q&A

Q.1

ネット認証ライセンスの操作が知りたいのですが、どこかに資料はありますか？

A.1

ネット認証ライセンスの Q&A をご覧になってください。

ネット認証ライセンスの設定画面から、ネット認証ライセンスの Q&A を開くことができます。Q&A には、ネット認証ライセンスの機能や、お問い合わせのあった内容について記載されています。

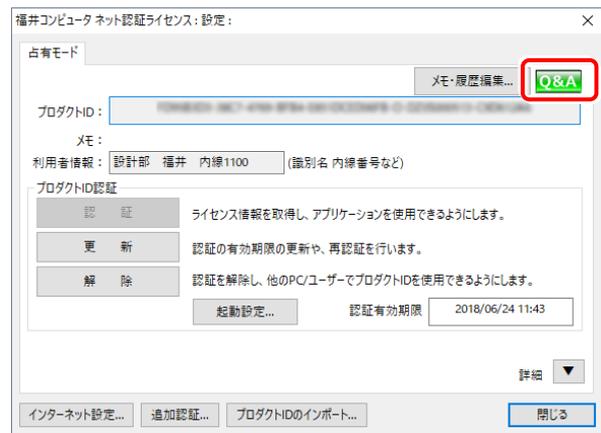
### 開き方

- 画面右下のタスクバーの通知領域に表示される「ネット認証ライセンスセンター」のアイコンをクリックして、ネット認証ライセンスの設定画面を開きます。

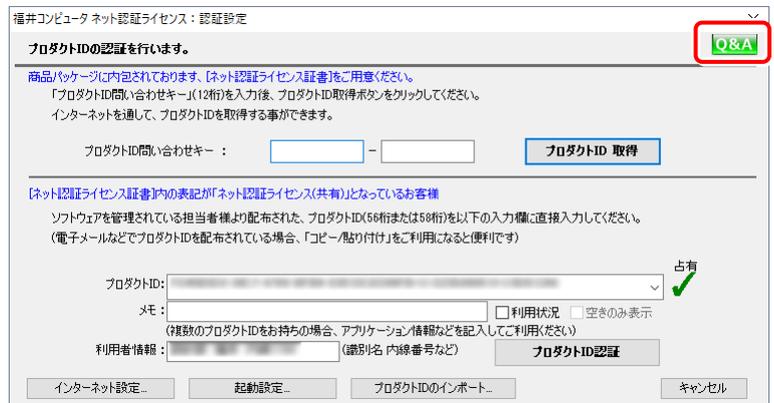


- ネット認証ライセンスの設定画面が表示されます。[Q&A]ボタンを押します。

ネット認証ライセンスの Q&A が開きます。



または

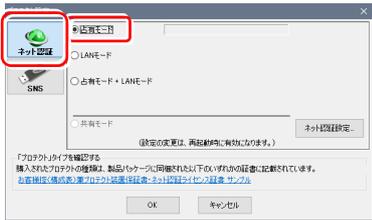
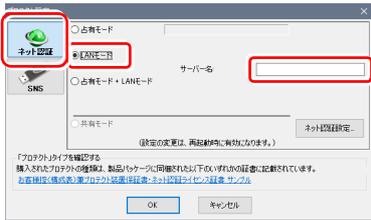
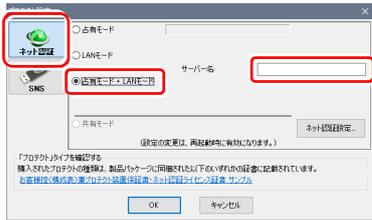
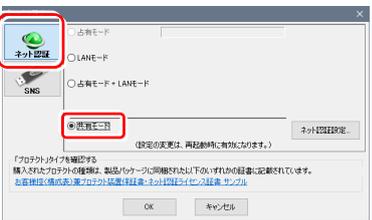
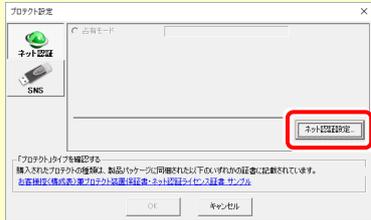
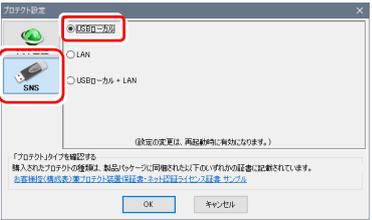


**Q.2**

プログラムの起動時に「プロテクト設定」の画面が表示されて起動できません。どうすればいいのでしょうか？

**A.2**

お使いのプロテクトを選択し、[OK]ボタンを押してください。

<p><b>【ネット認証ライセンス(占有)】を使用</b></p> <p>[ネット認証] - [占有モード]を選択</p> 	<p><b>【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用</b></p> <p>[ネット認証] - [LANモード]を選択</p> 	<p><b>【ネット認証ライセンス(占有)】と【ネット認証ライセンス(LAN)】を併用</b></p> <p>[ネット認証] - [占有モード+LANモード]を選択</p> 
<p><b>【ネット認証ライセンス(共有)】を使用</b></p> <p>[ネット認証] - [共有モード]を選択</p> 	<p><b>【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用する場合は、[サーバー名]に、「FCネット認証LAN Server」をインストールしたサーバーのコンピューター名を入力してください。</b></p> <p>モードが選択できない場合は、[ネット認証設定]ボタンを押して、ネット認証ライセンスのプロダクトIDを認証してください。</p> 	
<p><b>【SNS-W】を使用</b></p> <p>[SNS] - [USBローカル]を選択</p>  	<p><b>【SNS-LAN-X】を使用</b></p> <p>[SNS] - [LAN]を選択</p>  	<p><b>【SNS-W】と【SNS-LAN-X】を併用</b></p> <p>[SNS] - [USBローカル+LAN]を選択</p>  

**【SNS-LAN-X】を使用する場合は、[サーバー名]に【SNS-LAN-X】を装着したサーバーのコンピューター名を入力してください。また[ポート番号]には、サーバーの「SNS-LAN-X サービスコントロール」の[オプション]で設定されたポート番号を入力してください。(17ページを参照)**

**Q.3**

ネット認証ライセンス(LAN)のライセンス管理について教えてください。

**A.3**

ライセンス管理用のサーバーにインストールされる、「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」で管理します。

「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」は、「ネット認証ライセンス(LAN)」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows10 の場合 : Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」
- Windows8.1 の場合 : Windowsのスタート画面の「アプリ画面」
- Windows7 の場合 : Windowsのスタートメニューの「すべてのプログラム」

から、「FC ネット認証LAN Server」-「FC ネット認証LAN サービスコントロール」を実行してください。

The screenshot shows the main window of the 'FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール' application. It includes fields for server name, user ID, and license information. A table displays license details such as application, options, license count, and empty license count. On the right, there are buttons for license authentication, automatic update settings, and service control (start, stop, update, user management). A 'サービス設定' (Service Settings) dialog box is also shown, with tabs for connection, action log, and usage log.

**[サーバー名]**  
サーバーのコンピューター名が表示されます。

**[ユーザーID]**  
ネット認証LANのユーザーIDが表示されます。

**[ライセンス数]**  
同時使用が可能なライセンス数が表示されます。

**[空きライセンス数]**  
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。

**[サービス設定]**  
接続設定やログファイルを設定します。

**[接続]タブ**  
接続プロトコルを設定します。

**[動作ログ]タブ**  
使用されたアプリケーションの動作状況を記録します。

**[使用状況ログ]タブ**  
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

**[ライセンス認証]**  
プロダクトIDの認証・更新などを行います。

**[自動更新設定]**  
認証の自動更新処理について設定します。

**[開始]**  
サービスを開始します。ネット認証LANを使用する場合は、サービスを開始しておく必要があります。

**[停止]**  
サービスを停止します。

**[最新に更新]**  
空きライセンスなどを最新の情報に更新します。

**[サーバー接続ユーザー一覧]**  
ライセンスを使用しているユーザーを確認します。

**[オプション利用ユーザー一覧]**  
選択したオプションを使用しているユーザーを確認します。

**[イベントビューアー]**  
Windows標準機能の「イベントビューアー」を開きます。ネット認証LANサーバーが動作しないときなど、サポートの対応時に使用します。

- [動作ログ]には、アプリケーションの動作状況が記録されます。使用するには、
  1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[パス]にログファイルの出力先フォルダーを設定します。
  2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」のサービスの開始時に、ログの取得が開始されます。
  3. サービスの停止時に、ログファイルが保存されます。ファイル名は、ネット認証LAN動作ログ\_(日時).log です。
- [使用状況ログ]には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
  1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[パス]にログファイルの出力先フォルダーを設定します（[間隔]と[最大履歴数]は適宜に設定）。
  2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
  3. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
  4. 再度「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル(ログファイル名+日付)で残され、新たなログの取得が開始されます。
- ネット認証の「占有」と「LAN」を併用した場合、「占有」のライセンスが優先して使用されます。

**Q.4**

USBプロテクト【SNS-LAN-X】のライセンス管理について教えてください。

**A.4**

ライセンス管理用のサーバーにインストールされる、「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」で管理します。

「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」は、「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows10 の場合 : Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」
- Windows8.1 の場合 : Windowsのスタート画面の「アプリ画面」
- Windows7 の場合 : Windowsのスタートメニューの「すべてのプログラム」

から、「FC SNS-LAN-X Server」-「FC SNS-LAN-Xサービスコントローラ」を実行してください。

The screenshot shows the main window of the 'FC SNS-LAN-X サービスコントロール' application. It features a top menu bar with '開始(S)', '停止(T)', '更新(P)', '接続ユーザー(U)...', and 'オプション(O)...'. Below the menu is a table with columns for 'アプリケーション', 'オプション', 'ライセンス数', and '空きライセンス数'. A '接続' (Connect) dialog box is open, showing 'TCP/IP' as the connection type and '5093' as the port number. The 'オプション' (Options) dialog box is also visible, with tabs for '接続' and '使用状況ログ'.

**[サーバ]**  
SNS-LAN-Xプロテクトが接続されているコンピュータ名が表示されます。

**[ユーザID]**  
SNS-LAN-XプロテクトのユーザIDが表示されます。

**[ライセンス数]**  
同時使用が可能なライセンス数が表示されます。

**[空きライセンス数]**  
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。

**[オプション]ボタン**  
接続設定やログファイルを設定します。

**[接続]タブ**  
接続で使用するポート番号を設定します。

**[使用状況ログ]**  
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

**[開始]ボタン**  
サービスを開始します。SNS-LAN-Xプロテクトを使用する場合は、サービスが開始されている必要があります。

**[停止]ボタン**  
サービスを停止します。

**[更新]ボタン**  
表示されている情報を最新に更新します。

**[接続ユーザー]ボタン**  
選択したアプリケーションを使用しているユーザーを確認します。

- **[ポート番号]**の初期値は「5093」です。接続に問題がある場合のみ、変更してください。変更した場合は、プログラム側のプロテクト設定のポート番号も合わせる必要があります。
- **[使用状況ログ]**には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
  1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[/パス]にログファイルの出力先を設定。([間隔]と[最大履歴数]は適宜に設定)
  2. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
  3. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
  4. 再度「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル(ログファイル名+日付)で残され、新たなログの取得が開始されます。
- USBローカルとLANのプロテクトの2種類を併用した場合、USBローカルのライセンスが優先して使用されます。

**Q.5**

「FCコンシェルジュ」では何ができるのでしょうか？ 使い方を教えてください。

**A.5**

「FCコンシェルジュ」に登録していただくと、以下のようなサービスが受けられます。

- ご利用の製品に関する、最新の情報をお知らせいたします。
- ご利用の地域でおこなわれる、イベントやセミナーの情報をお知らせいたします。
- ソフトウェアをアップデート(最新の状態に更新)することができます。

各種オンラインサービスをご利用できます。

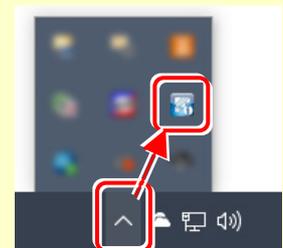
「お知らせ」「自動更新」「サポート」など、福井コンピュータからのお知らせが表示されます。

ご利用されているお客様情報が表示されます。

※ すべての機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。  
 ※ 画面は予告なく変更される場合がございます。

**「FCコンシェルジュ」を起動させるには**

デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を起動します。



トレンド レジック

# TREND REGIC を セットアップします

プロテクトのセットアップを終えたら、TREND REGIC をセットアップします。

## 1. 新規インストールの手順 ..... 20

### TREND REGIC のインストール制限

TREND REGIC のクライアントコンピューターには、あらかじめ以下のバージョンの Excel と Word がインストールされている必要があります。

- Microsoft Office(Excel・Word) 2019 (32bit)
- Microsoft Office(Excel・Word) 2016 (32bit)
- Microsoft Office(Excel・Word) 2013 (32bit) SP1以降
- Microsoft Office(Excel・Word) 2010 (32bit) SP1以降

- ※ 上記 Excel と Word をアップグレードまたはダウングレードした場合は、TREND REGIC のクライアントの再インストール(修復)が必要です。
- ※ 「ストアアプリ版」のOfficeがインストールされている環境では、一部機能が正常に動作しません。「デスクトップアプリ版」のOfficeをご利用ください。

# 1 新規インストールの手順

まずサーバーで

- 「Step1 | SQLServerインストールアシスト 新規サーバーインストール」
- 「Step2 | TREND REGIC 新規サーバーインストール」をおこないます。

次にクライアントで

- 「Step3 | Java JRE 新規クライアントインストール」
- 「Step4 | TREND REGIC 新規クライアントインストール」
- 「Step5 | オンライン申請の事前準備」
- 「Step6 | ネット認証ライセンスのプロダクトID認証と、FCコンシェルジュのユーザー登録」をおこないます。

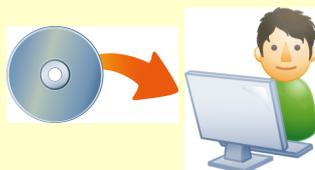
## まず、サーバーにプログラムをインストールします

### Step1 | SQLServerインストールアシスト 新規サーバーインストール

1. サーバーに、「インストールDVD」をセットします。



1台のコンピューターでTREND REGICを使用する場合は、使用するコンピューターに、「サーバーインストール」と「クライアントインストール」の両方をおこなってください。



2. セットアップ画面の[TREND REGIC]ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

- ① [SQLServerインストールアシスト] ボタンを押します。



(次ページへ続きます)

3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。

**インストールアシストが不要な場合があります**

※ サーバーに、製品版の「SQL Server」がインストール済みの場合は、「インストールアシスト」で SQL Server をインストールする必要はありません。

次ページ「Step2」へ進んでください。

※ 「インストールアシスト」で SQL Server をインストールする必要がない場合は、「セットアップ (インストール) を中止します。」とメッセージが表示されます。

次ページ「Step2」へ進んでください。

メッセージ例



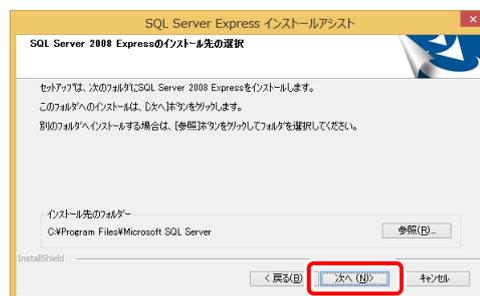
※ 画面は、環境によって異なる場合があります。



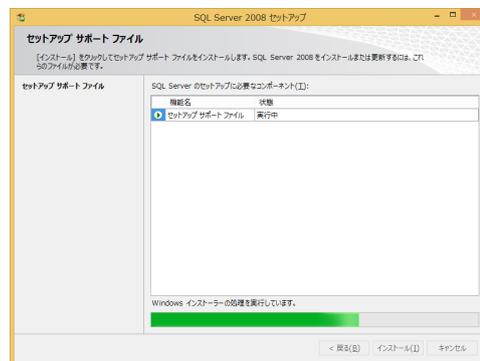
[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



プログラムのインストール先を確認して次へ進みます。



インストールには時間がかかる場合があります。



※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。

(次ページ「Step2」へ進みます)

## Step2 | TREND REGIC 新規サーバーインストール

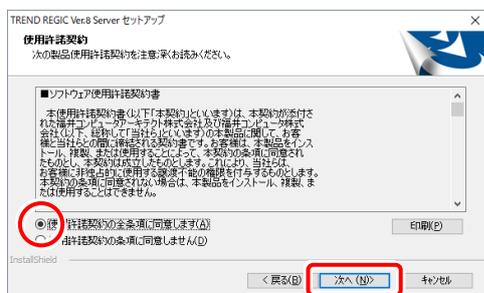
1. サーバーで、セットアップ画面の[②TREND REGIC  
サーバーインストール]ボタンを押します。



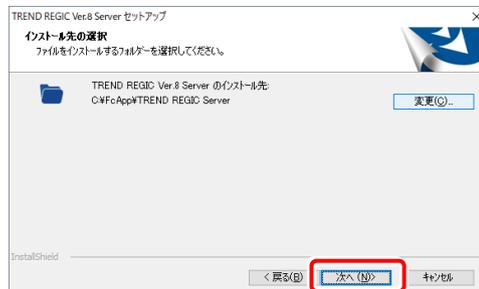
2. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



プログラムのインストール先を確認して次へ進みます。



データの保存先を確認して次へ進みます。



サーバーのセットアップは完了です。  
続けてクライアントのセットアップをおこないます。  
(次ページ「Step3」へ進みます)

## 次に、クライアントにプログラムをインストールします

Step3 | Java JRE  
新規クライアントインストール

## 1. クライアントに、「インストールDVD」をセットします。



## 2. セットアップ画面の[TREND REGIC]ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

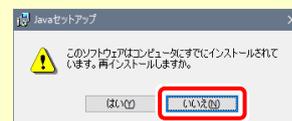
〔③ Java JRE クライアントインストール〕ボタンを押します。



## 3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



※ 下画面が表示された場合は、インストールの必要はありません。次ページ「Step4」へ進んでください。



(次ページ「Step4」へ進みます)

※ Java JRE7 Update71は削除しないでください

Javaの動作確認サイトで、「アンインストールする必要があります」と表示されても、アンインストールしないでください。またJavaUpdate(自動更新)でも、アンインストールされる場合があります。

アンインストールすると、TREND REGICが正常に動作しなくなる可能性があります。アンインストールした場合は、インストールし直してください。

**Step4 | TREND REGIC  
新規クライアントインストール**

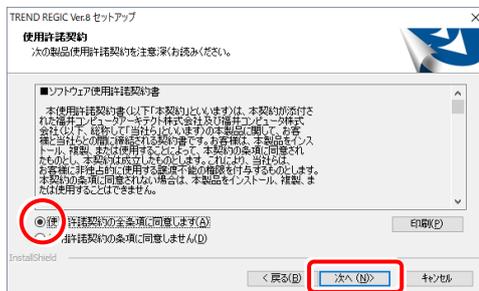
1. クライアントで、[④ TREND REGIC クライアントインストール] ボタンを押します。



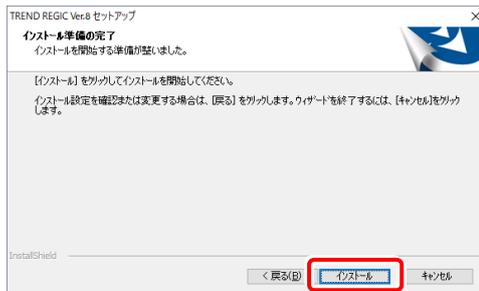
2. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



プログラムのインストール先を確認して次へ進みます。

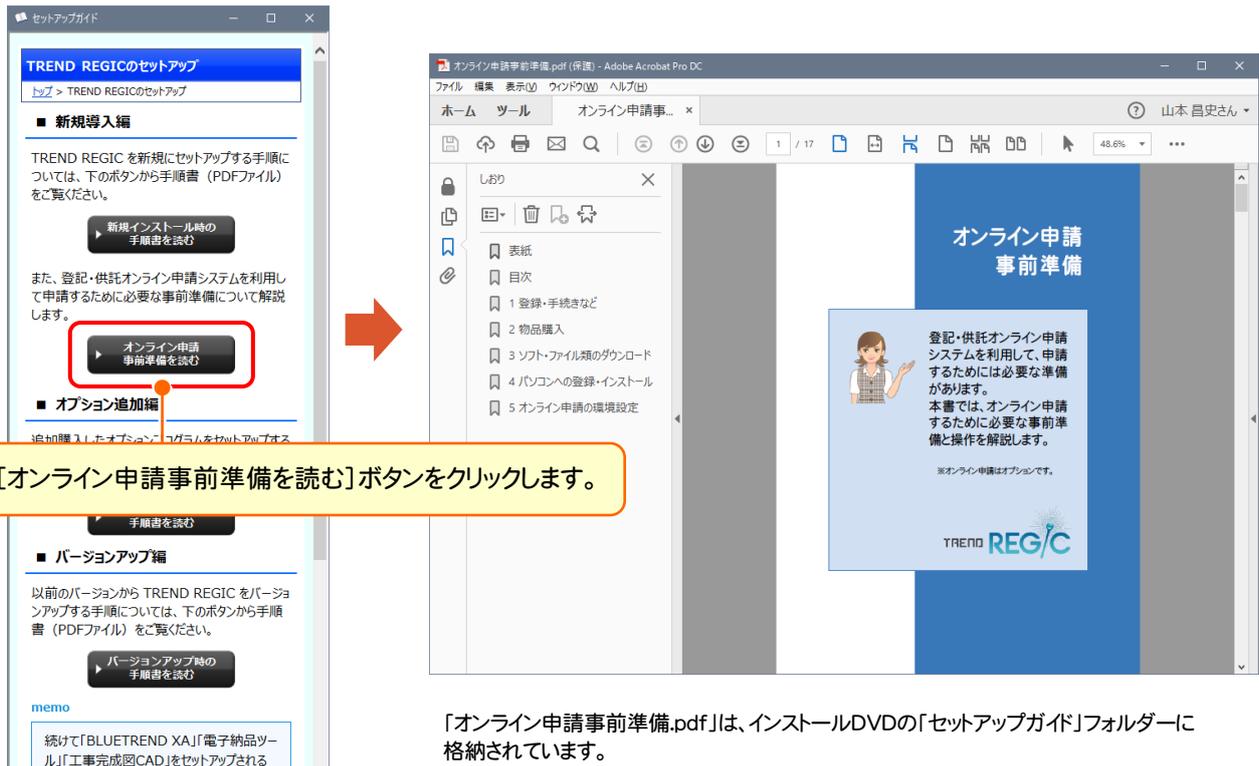


(次ページ「Step5」へ進みます)

## Step5 | オンライン申請の事前準備

TREND REGIC で **オンライン申請** をおこなうためには、クライアントコンピューターでオンライン申請用の環境を設定する必要があります。

1. オンライン申請の環境設定の手順については、インストールDVDをセットした際に表示される「セットアップガイド」から、「オンライン申請事前準備 (PDF形式)」を参照してください。(下図)



オンライン申請の事前準備を終えたら、次ページ「Step6」へ進みます。

## Step6 | ネット認証ライセンスのプロダクトID認証と、FCコンシェルジュのユーザー登録

プログラムを起動して、使用するプロテクトを選択します。ネット認証ライセンス(占有または共有)の場合は、「プロダクトIDの認証」もおこないます。

また「FCコンシェルジュのユーザー登録画面」が表示された場合は、ユーザー登録もおこなってください。

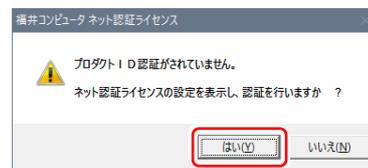
※ プロダクトIDの認証およびFCコンシェルジュのユーザー登録は、インターネットに接続された環境が必要です。

1. クライアントコンピュータで、デスクトップの[TREND REGIC]のアイコンをダブルクリックして起動します。



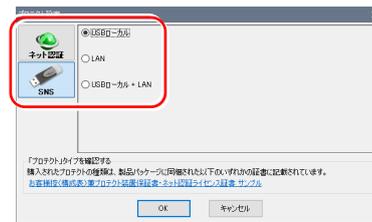
2. プロダクトID認証のメッセージが表示された場合は、[はい]を押してプロダクトIDの認証をおこないます。

※ ネット認証ライセンス(占有)または(共有)を使用する場合のみです。他のプロテクトを使用する場合は、[いいえ]を押して閉じてください。



[プロテクト設定]画面が表示された場合は、使用するプロテクトを選択して[OK]を押します。

※ どれを選択すればいいかわからない場合は、本書の 15ページを参照してください。



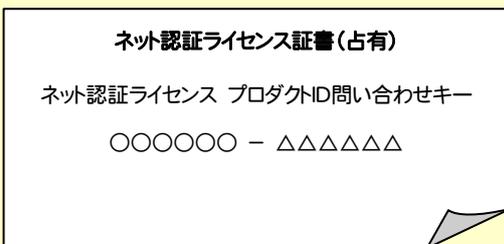
## ネット認証ライセンス(占有)の場合、プロダクトID認証の手順

※ ネット認証ライセンス(占有)のお客様のみ、おこなってください。

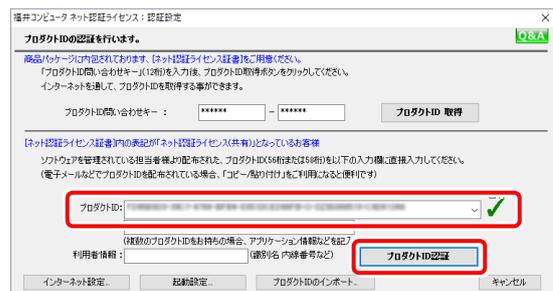
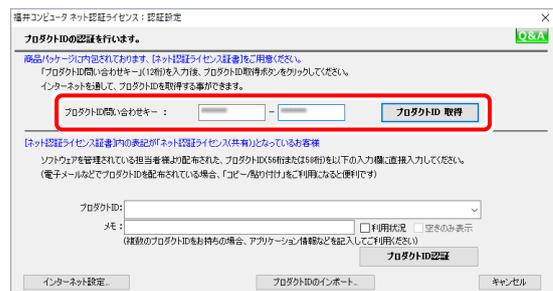
[プロダクトID問い合わせキー]を入力して、[プロダクトID取得]ボタンを押します。

[プロダクトID]が取得されたのを確認したら、[プロダクトID認証]ボタンを押します。

[プロダクトID問い合わせキー]は 6桁+6桁 です。  
送付される「ネット認証ライセンス証書(占有)」に記載されています。



※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]ボタンを押して、プロキシ設定を変更してみてください。



(次ページへ続きます)

「ライセンスの認証と解除の設定」画面が表示されます。

お客様のご利用環境に合わせて、「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を設定してください。

**自動解除は、以下の様な使用方法の時に設定します**

事務所内など、常時インターネット接続が可能な環境で使用しており、

- ・ 複数人でライセンスを使用する場合。
- ・ 他のコンピューターでもライセンスを使用する場合。
- ・ 商品構成の異なるプロダクトIDを、都度切り替えて使用する場合。

※ 自動解除の設定は、お客様のご判断でご使用ください。

設定を終えたら、[OK]ボタンを押します。

利用者情報を入力して登録してください。

【利用者情報】は、プロダクトIDの利用状況(誰が使用しているか、どのコンピューターで使用されているか等)を確認する際に利用されます。

内線番号やニックネーム、コンピューターの識別名などを入力してください。

ネット認証ライセンス(占有)のプロダクトIDが認証されます。

続いて次ページ **3.**に進みます。

## ネット認証ライセンス(共有)の場合、プロダクトID認証の手順

※ ネット認証ライセンス(共有)のお客様のみ、おこなってください。

[プロダクトID]にソフトウェア管理者から提供された[プロダクトID]を入力し、[プロダクトID認証]ボタンを押します。

### ソフトウェア管理者の方へ

ライセンスの認証で必要になる「プロダクトID」は、送付される「ネット認証ライセンス証書(共有)」に記載されています。

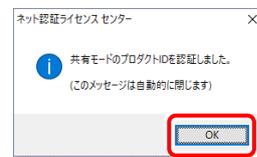
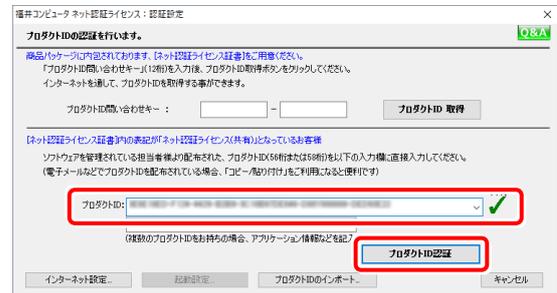
ソフトウェア管理者の方は、あらかじめどの利用者(コンピューター)がどの「プロダクトID」を使用するか決めて配布してください。

#### ネット認証ライセンス証書(共有)

プロダクトID

○○○○○○○○○-△△△△△.....  
□□□□□□□□-xxxxx.....

※ プロダクトIDの認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]ボタンを押して、プロキシ設定を変更してみてください。



ネット認証ライセンス(共有)のプロダクトIDが認証されます。

続いて **3.** に進みます。

### 3. プログラムが起動されます。

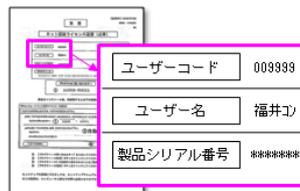
続けて **FCコンシェルジュのユーザー登録画面** が表示された場合は、必要事項を記入してユーザー登録をおこなってください。登録が完了すると、「FCコンシェルジュ」が起動されます。

既にFCコンシェルジュでユーザー登録されている場合は、登録ユーザーの一覧が表示されます。使用するユーザーを選択すると、「FCコンシェルジュ」が起動されます。

**FCコンシェルジュ** では、インターネットを利用した各種サービスが提供されます。例えば製品情報や各地のイベント・セミナー情報、操作サポート情報がご覧になります。またインストールされているプログラムのアップデートをおこなう事もできます。

※FCコンシェルジュの登録に必要な「ユーザーコード」と「製品シリアル」については、右図を参照してください。

●製品に同梱されているネット認証ライセンス証書



●USBプロテクト表面のシール

ユーザーコード: 半角数字6桁

または



製品シリアルNo.: 半角英数字10桁

以上で TREND REGIC のセットアップは **完了** です。